

改善計画書(兼改善状況報告書)

作成日: 平成 20 年 1 月 8 日

評価日: 平成 19 年 8 月 28 日

事業所名	虹の里
------	-----

作成者(代表)	職名 <u>管理者</u>
	氏名 <u>合田 昭子</u>

改善計画書(兼改善状況確認書)

優先順位	改善項目No.		改善目標	改善に向けた計画内容	期間	評価(20 年 1 月 8 日)
	自己	外部				
1	61	25	利用者のその日の希望に添えるような外出支援をする。	会話の中から希望を探り、外出をする。又、昔馴染みの場所や季節を感じられる場所への外出をする。	随時	外出の機会が多くなり、利用者の皆さんも大変喜ばれている。
2	26	12	利用開始にあたり、利用者が安心して生活できるようにする。	利用開始前に、その人の家庭を訪問し、生活歴や生活環境、馴染みの物等把握する。	利用開始時	家庭を訪問する事によりこれまでの生活歴や環境、また家族から色々な情報を得る事により、利用者が持つ不安の解消や生活援助に繋がった。
3	71	27	災害対策について、地域の方々へ理解と協力をお願いする。	運営推進会議や地区の集まりに参加した際に、協力をお願いする。		8月の運営推進会議の議題に取り上げ、理解、協力を仰ぐ事が出来た。
4	20	11	地域の他のホームと交流を持ち、サービスの質の向上に努める。	研修への参加、他のホームとの交流や意見交換等により良い点を取り入れ、質の向上に努める。	随時	研修や交流によって得られた情報をすぐに実践出来ることはすぐ取り入れ、サービスの向上に繋げている。
5	8	5	運営推進会議がこれまで以上に活発な意見交換の場として機能できるようにする。	別の会議室で行うのではなく、利用者も参加できるようにホーム内で開催することにより、様々な意見が出易いような雰囲気を作る。	随時	12月の推進会議は、ホーム内において、これまでの参加者に加え、利用者及び複数のご家族の方にも参加いただき、色々な意見を聞くことができた。